

NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.18

発行者 沼津国際交流協会
(企画広報部会)

所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所国際交流室内
☎0559-34-2529



沼津市民訪問団、岳陽へ

中国湖南省岳陽市との友好都市提携10周年を記念し、市民ら29名が9月3日～12日、中国を訪問しました。岳陽市では“熱烈”の歓待を受けるとともに、市内の公園に建設された「中日友好園」で10周年記念石碑の除幕式に参列しました。



沼津市民訪問団の 熱き10日間

岳陽市との友好都市提携10周年を記念し、市民訪問団は上海、蘇州、岳陽、西安を訪れました。連日38℃を越す大陸の熱き太陽の歓待——それに増すとも劣らぬ岳陽市民の熱烈歓迎のうねりに、団員一同は暑さを忘れ感激ひとしおでした。



▲思わず団員もちょっと太極拳を…
(上海)

▼古代楽器の演奏に迷カメラマンが殺到（蘇州）



▼中日友好園のある金鵝公園の文昌閣の前で（岳陽）



▲名楼・岳陽楼（岳陽）



▲沼津・岳陽両市の小中学生書画展で沼津の子供たちの作品に見入る黄岳陽市長（岳陽）

▼炎天下での女子鼓笛隊の出迎えに驚きながらデパートの中へ（岳陽）





◀君山名物・大蛇ニシキヘビ。
勇んで肩に這わせたのは良いが、
どことなくオヨビ腰…（岳陽）



▲街角で子供たちと一緒に風船ゲーム。純真な瞳が輝いていました（西安）



▲乾陵の長き参道は悠久の歴史を
物語っていました（西安）

熱き歓迎の渦の中で

——友好都市提携10周年記念・岳陽訪問記 岳陽部会長 本多 伝——

9月5日夜9時過ぎ、猛暑の中のバスの旅が漸く終わり、多くの友人たちが待ちに待っていた岳陽賓館に到着、力のこもった握手、握手、10年の永き友好の絆の強さを改めて身をもって感じました。着替えもそこそこに汗を拭き拭き歓迎会場へ。夜遅くまで盛大な歓迎を受け、部屋に戻ったのは11時過ぎ。熱き心の歓迎の波はなかなか静まりませんでした。

翌日、訪問団全員で黄甲喜市長を表敬訪問した後、岳陽市がこの日のために造営した「中日友好園」にて10周年の記念碑の除幕と友誼の木を植樹しました。岳陽市はここに日本式の東屋を建設するため岳陽・沼津両市民から基金を募り、寄付をした人の名を石に刻んで後世に残す計画を立てています。協会としても何らかの形で協力して行きたいと考えておりますので皆さんのご協力をお願いいたします。

このほか、記念行事として両市の小中学生の書画展を開催し、両市併せて150点余りが展示されました。海を越えた子供の交流の輪を今後は

もっと広げてゆきたいと考えています。

6日の夜に行われた歓迎の夕べは、テレビ中継も入るなどの一大イベントで圧巻でした。我々は600人余りの岳陽市民とともに歌、踊り、気功、武術、劇など盛りだくさんのプログラムを鑑賞し、訪問団員も尺八や詩吟を披露しました。富士の麓からの友好の使者のために、岳陽市の子供から大人までが、この日のために相当の準備と練習を重ねていたことが舞台から伝わってきました。終わりには団員そろって舞台狭しとばかり炭坑節を踊り、熱烈歓迎の拍手の内に楽しい一夜を過ごすことができました。

歓迎の渦は炎暑のデパートの前でも我々を待ち構えていました。「熱烈歓迎日本国沼津市友好訪問団」の横断幕が張られ、女子吹奏楽団が熱のこもった演奏で出迎えてくれました。我々の訪問に対して岳陽市民の気持ちが如実に表れたものと団員一同感激ひとしおでした。

3日間の岳陽滞在は、猛暑を上回る岳陽市民の熱き友情に包まれた日々でした。

バウマン氏 「ドイツの今」を熱弁！

国際理解教育部会は10月21日、沼津市立図書館の視聴覚ホールで国際理解教育講演会を開催し、講師のバウマン・アンドレアス氏（日本大学国際関係学部専任講師、ドイツ人）が「ドイツの今」をテーマに日本語で弁を奮いました。

バウマン氏は東西ドイツの統合にまつわる話やドイツの現状を紹介するとともに、様々なデータを用いて日本とドイツの生活・文化の比較や日本の教育・税制度の問題を指摘。

また、「ケガをした日本のスポーツ選手が、わざわざ外国で手術を受けることを日本人は恥ずかしく思わないのだろうか」「日本の国とあろうものが、高度医療機器を搭載した救急車をドイツから買っている」などと“辛口”も交え、約2時間の講演に訪れた市民らは真剣に聞き入っていました。



ドイツから持ってきたビンを使ってリサイクルの話をするバウマン氏（写真下）

I feel very honored to be in Numazu ...

姉妹都市カラマズー市からの英語教師ゲール・ラガーさんが、9月から市内の公立中学校で活躍しています。幼い頃から日本の美しい風景やきもの姿の女性に憧れていたという彼女——。

協会では、一緒に来日している夫のマット・ラガーさんとともに歓迎会を開きました。

彼女からの近況報告をここに紹介します。



静浦中学校で授業をするゲール・ラガー先生

Life in Numazu

No amount of studying about Japan compare with actually being here and experiencing life here. I am experiencing and seeing so many new things every day. It's so exciting, but also a little scary. I feel that I'm adjusting better and am now really enjoying my life here. Numazu is a beautiful city.

Teaching has been the most incredible experience for me. The students are so eager to learn English and to learn about Kalamazoo. They welcome me with open hearts and minds and try so hard to talk to me. They have taught me more than they will ever know. Teaching and education opens up so many doors to the world.

Gail Lager

第4回英語&日本語スピーチコンテスト

11月19日、沼津市立図書館の視聴覚ホールで「第4回英語&日本語スピーチコンテスト」が行われ、日本語の部にブラジル、ペルー、インドネシア、台湾、英国など8カ国9人の外国人が、また英語の部に5人の日本人が出場しました。

スピーチでは、日本での生活で感じたことや文化の相違、自分の夢、また語学習得に関することや沼津にちなんだ話題も発表され、内容・技術面とも年々レベルが高くなっていることが感じられました。

審査の結果、次の方々が入賞されました。

なお、今回はコンテスト終了後に出場者や来場者、NICEの会員らによる交流会（ティーパーティー）も開かれ、和やかな一時を楽しみました。



★日本語の部

優勝 デレック・トリゼンバーグさん（米国）
「またよちよち歩きを始めて」

準優勝 スネート・シャラブさん（ニュージーランド）
「日本式に思う」

第3位 陳虹さん（中国）
「違いを知れば大丈夫」

★英語の部

優勝 渡辺栄治さん
「NUMAZU-END OF QUEST」

準優勝 常峰康正さん
「SOROKU EBARA AND OUR COMMUNITY」

第3位 秋元陽子さん
「LEARNING ENGLISH IN MY CASE」



▲トロフィーを手に優勝者の2人



▲コンテスト終了後は交流会で楽しく

お歳暮に。 デパート共通商品券

For Your TravelLife **JTB**



お求めは旅のJTB沼津支店へ

JTB沼津支店
沼津駅前富士急デパート新館1F
☎(0559)63-2868 担当：鈴木

カラマズー部会

クリスマスパーティー

生バンドの演奏を聞きながら、チョット早めの X'mas パーティーを楽しみませんか。

▷と き 1995年12月11日(月)、午後6時30分～

▷ところ 沼津ホテル8階

▷内 容 ・カラマズー関係のビデオ上映
・生バンド演奏
・プレゼント交換(各自500円程度のプレゼントを持参)ほか

▷参加費 1人4,000円(当日徴収)

▷定 員 50人(先着順)

*既に参加受付を始めていますので、希望者は早めに NICE 事務局 (☎34-2529) へご連絡ください。



岳陽部会

中国のお正月「春節祭」

「第4回春節祭」で在住中国人の方々と一緒に中国のお正月をお祝いしましょう!

皆さんお誘い合わせてご参加を!!

▷と き 1996年2月18日(日)、午後1時30分～

▷ところ ピアオオトミ [下香貫]

▷参加費 1人500円(当日徴収)

▷定 員 300人(先着順)

*申し込み・問い合わせは NICE 事務局 (☎34-2529) まで



第3回春節祭での1コマ

イベント情報

●国際交流●

なんでも情報室

巻(ちまた)の話題

ふれあい部会

スポーツ交流会



昨年のスポーツ交流会

▷と き 1996年3月24日(日)、午後1時～

▷ところ 沼津市勤労者体育センター [市民文化センター東側]

▷定 員 日本人50人、外国人50人(いずれも先着順)

▷参加費 無料(1人でも参加できます)

▷種 目 バスケットボール、バドミントン、ドッジボール、綱引きなど

▷持ち物 体育館シューズ(必ず)、タオル等
*申し込み・問い合わせは NICE 事務局 (☎34-2529) まで

図書紹介

「やきもの讃歌」



沼津市在住で NICE 会員のロバート・リー・イエリンさん(米国)が「やきもの讃歌——ぐい呑みと徳利——」(光芸出版)を出版。

イエリンさんは1984年来日して以来、日本のやきものに魅かれ、青山学院大学の講師などを勤める傍ら、やきものの造詣を深めました。

関心のある方は是非ご一読を…

